



(英国・1999年発行)



(無声映画振興会 HP の上映カレンダー)

チャップリンの名前を聞いたことがないという人はいないでしょう。

約100年ほど前、サイレント映画全盛時代に活躍した世界三大喜劇王のひとりです。その三人とは、チャーリー・チャップリン(1889～1977)、ハロルド・ロイド(1893～1971)、バスター・キートン(1895～1966)のことです。チャップリンはチョビひげに山高帽とステッキ姿でお馴染み、ロイドは真ん丸メガネの愛嬌者、キートンは身体能力抜群の“笑わない”喜劇役者という特徴があり、それぞれに人気を博しました。

過去の歴史上の伝説的な人物と思われがちですが、三人の没年を見て頂くとわかるように、昭和世代と重なる、意外と身近な存在なのです。

(映画評論家の淀川長治氏は実際にチャップリンと面談されています)

彼らの作品は、サイレント映画(無声映画)の上映または活動写真弁士による活弁公演によって楽しむことができます。東京、大阪のみならず、全国各地でも公演がありますので、機会があれば是非一度ご覧あれ。

(記：藤岡 靖朝〈日本郵楽会会員〉)